{{{ 臨床試験の結果が出ました。}}}

AAA Report
NEWS NO.8

日本最大の医学会総会●第25回 日本医学会総会で発表！

アルカリイオン水は便秘や下痢に効く

国立大蔵病院消化器科
北洞哲治医長

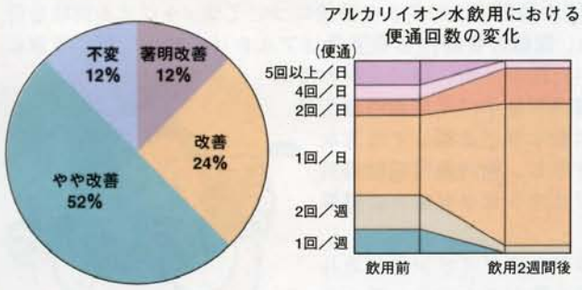
世界初の二重盲検比較臨床試験で「有効」

アルカリイオン水は、昭和41年に薬事承認を得て以来、広く一般家庭で愛飲されてきましたが、近年、飲用水と健康への関心が高まるなか、医学的・科学的検証が要望されておりました。6年にわたる臨床試験を続けてきましたが、予備臨床試験の有効性を裏づける、画期的な世界初の二重盲検比較臨床試験を経て、アルカリイオン水はお腹の症状に効果を持つことを実証し、第25回日本医学会総会（平成11年4月2日）では、アルカリイオン整水器検討委員会を代表して北洞先生が発表しました。日本医学会総会は明治35年に第1回が開催されて以来4年毎に開催され続ける日本最大の学会総会であり、今年は医師22,300名、参加者計26,000名の参加を得て開催されました。臨床試験の対象としたのは以下の症状です。◎慢性下痢、便秘、腸内異常発酵、胃酸過多 等

アルカリイオン水で お腹の調子がよくなった！

＜予備臨床オープン試験結果＞

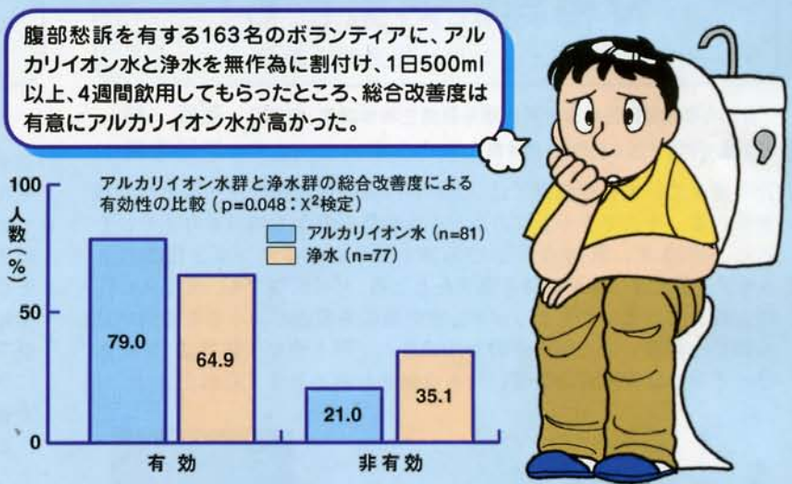
腹部愁訴を有する25名のボランティアにアルカリイオン水を1日1000mlを2週間飲用してもらったところ、88％が「やや改善」以上という結果を得た。悪化例はなかった。



アルカリイオン水は 便秘を改善する！

＜二重盲検比較臨床試験＞

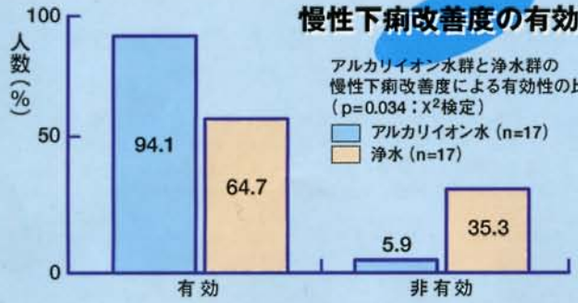
腹部愁訴を有する163名のボランティアに、アルカリイオン水と浄水を無作為に割付け、1日500ml以上、4週間飲用してもらったところ、総合改善度は有意にアルカリイオン水が高かった。

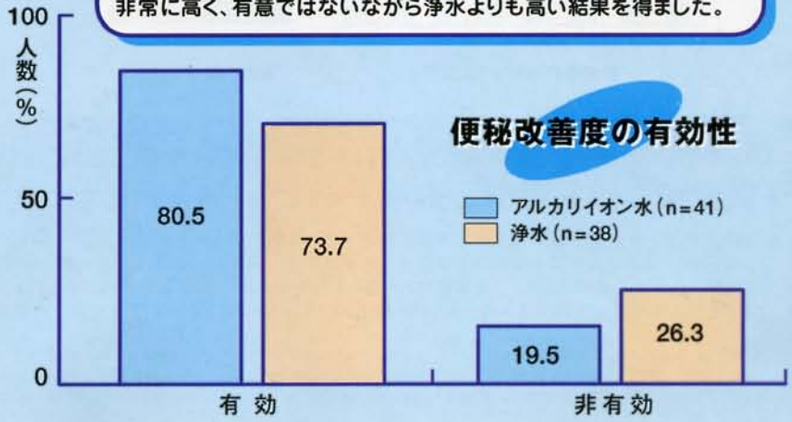


下痢にも有効！

二重盲検比較臨床試験で疾患別に見ると、慢性下痢でも浄水群に比較しアルカリイオン水群で有意に有効例が多く見られました。

慢性下痢改善度の有効性



二重盲検比較臨床試験の結果新たに、アルカリイオン水は便秘にも効くことが実証されさらにもっとも重要な安全性も再確認されました。これはある程度の副作用は仕方ないと考える医薬品とは正反対の特質と考えられます。また、アルカリイオン水の有効性は80.5％と非常に高く、有意ではないながら浄水よりも高い結果を得ました。

便秘改善度の有効性